

公立高校入試情報 青森県

【社会】

令和6年度青森県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問は地2・歴2・公3の計7問（昨年と同じ）
- 小問は43問（昨年は42問）
- 文章記述問題は昨年より1問増加し7問
- 出題傾向について
- 各分野ともバランスよく満遍なく出題されている。基本的な知識を問う問題が多いが、小問数が多く文章記述問題もあるので時間配分に注意が必要。
- 地理では各種の統計データから国を特定する問題や、時差の計算問題が出題された。
- 歴史分野では、例年並び替え問題が出題されている。

■ 統計表の問題の出題

- ・地理では、地形図や統計資料を読み取り考察する問題が出題されている。公民分野も資料読み取り問題が出題されているため、複数の統計資料を読み取る力が必要。

■ 文章記述問題の出題

- ・例年、穴埋め形式や指定語句形式の文章記述問題が出題されているため、それに合わせた対策が必要。

★青森県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●
		日本の姿			●
		世界各地の人々の生活と環境	●	●	●
		アジア州	●	●	●
		ヨーロッパ州、アフリカ州	●	●	
		北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●	●	●
		地域調査の手法			
		日本の自然、人口	●	●	●
		日本の資源・産業、世界との結びつき		●	●
		九州地方、中国・四国地方		●	
	歴史的分野	近畿地方、中部地方	●	●	
		関東地方、東北地方、北海道地方		●	●
		文明のおこりと日本	●		●
		古代国家の歩み	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●	
		近世社会の発展	●	●	
		近代ヨーロッパと日本の開国		●	●
		近代日本の歩み	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●
出題形式別の傾向	公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●
		現代社会と私たちの生活		●	
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	
		現代の民主政治、国会	●	●	
		内閣・裁判所、三権分立		●	●
		地方自治		●	●
		消費生活と流通・生産、市場経済と金融	●	●	●
		財政、国民生活と福祉		●	●
		地球社会と私たち	●	●	●
		分野統合	●	●	
出題形式別の傾向		大問数	7	7	7
		小問数	44	44	42
		記号解答	18	15	17
		用語記述	21	22	19
		文章記述	5	7	6
		作業・作図			